

平成 27 年度 インクルーシブ教育システム構築モデル事業 成果報告書 I
【インクルーシブ教育システム構築モデル地域（スクールクラスター）】

教育委員会名	千葉県佐倉市教育委員会
指定したモデル地域名	佐倉市全域

概 要

地域内の全学校・園数（平成 28 年 2 月 1 日現在）

【単位：校・園】

幼稚園	小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	合計
3	23	11				37

<参考> 保育園数：23 園、児童発達支援センター等の施設：2 園

【事業概要】

1. モデル地域の特色（特別支援教育に関する事項）

本市では、市内全ての小・中学校に特別支援学級が設置され、通級指導教室も 4 校に設置されている。通常の学級にも、様々な面で特別な支援が必要な児童生徒が在籍しているため、特別支援教育の対象は、障害の有無に関わらず、全ての特別な支援が必要な児童生徒ととらえ、適切な支援を推進している。

就学前の段階では、市の健康管理センター及び児童発達支援センターにおいて、早期からの支援にあっている。様々な障害種の特別支援学校も、比較的近隣にあり、地域内の特別支援教育に関係する資源は充実し、必要に応じて連携している。

本研究は、特別支援教育の推進を担う教育センターを中心に、市内小・中学校教職員に対し、障害理解の推進を図るとともに、児童生徒等のニーズに応じて、合理的配慮協力員や特別支援学校教職員、福祉関係機関等の域内教育資源を調整・活用するスクールクラスターの構築を目指したものである。

2. 取組の概要

- 【スクールクラスターを活用した取組を支援するために教育委員会が行った取組や工夫】
- ・昨年度までの研究成果を市主催研修会などで積極的に発信し、市内教職員に対し、スクールクラスターを効果的に活用する方法について周知を図った。
 - ・市特別支援教育担当者の研修会に、地域特別支援学校や関係機関の担当者など、専門性の高い人材を活用し、特別な支援が必要な児童生徒等への理解を推進した。
 - ・健康増進課、児童発達支援センター、特別支援学校、教育委員会等による早期支援チーム会議を開催し、特別な支援が必要な幼児児童生徒に対し、連携した対応を行った。

【モデル地域内における取組】

- ・教育センター及び研究拠点校に配置した学校支援コーディネーター（合理的配慮協力員）や、教育センター指導主事が中心となり、児童生徒等のニーズに応じた関係者を調整し、チーム支援会議による合理的配慮の充実を行った。
- ・研究拠点校担当者による会議に、大学准教授を委員として招き、具体的な対応について助言をいただきながら指導にあたった。
- ・児童の実態に応じた学習補助、あるいは指導者間の情報共有のために、教育センター及び拠点校にタブレット端末を配置した。有効な活用を推進するためにICT支援員を派遣した。

3. 成果及び課題

本市では、市の実情に応じたスクールクラスターを構築させるために、引き続き市内小中学校教職員の、障害への正しい理解の推進と、インクルーシブ教育システム構築への意識の高揚を図るための取組を展開した。

事例に挙げた児童生徒等のニーズに応じて、地域内の専門性ある人材を活用したチームによる支援を行うなど、具体的な取組を展開した。人材の調整や活用は教育センター及び学校支援コーディネーターが行った。チーム支援により、それぞれの児童生徒等の実態に応じた適切な支援が可能になり、その結果、児童生徒等の学校生活に適應する力や自尊感情が高まったという成果を検証することができた。

また今年度は、実践から得られた成果を、リーフレットや教育センターだよりで周知したり、教育センター等報告会や、市実践研究発表大会等で発表したりするなど、市内全域に発信する機会を持ち、成果の普及に努めた。

今後、市内で特別な支援が必要な児童生徒等のニーズに応じた適切な支援を更に充実させるためには、早期から、どの時点においても、関係する資源がスクールクラスターを構築し、継続的に取り組むことのできる体制を作っていくたい。

そのための課題として、次年度以降は、合理的配慮に基づく必要な支援を、保護者からも学校からも、積極的に求めることができるように、各校において必要な人材活用を行うことの重要性を保護者に対しても発信することを支援していく必要がある。

また、この研究で得られた学校支援コーディネーターの調整機能の成果を基に、必要な教育資源を効果的に活用するための学校への積極的な支援を行っていくたい。

さらに、教育資源による会議の設定方法や、準備内容等を十分に吟味し、支援に関係する機関や学校にかかる負担を可能な限り軽減し、その中で成果を上げていく方法を追及することで、チームによる支援を継続的に行う体制を構築していく必要があると考える。